

レジメン名：R-THP-COP 療法

【適応癌腫】 リンパ腫

【1 コースの期間】 21 日 【最大コース数】 6-8 コース

【催吐性リスク】 高度

RpNo	薬剤名/手技/コメント	1 回投与量 (補正単位)	速度指示	day (1)	day (2)	day (3)	day (4)	day (5)		
Rp 01	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 開始量: 100mL/h リツキサン点滴静注 生理食塩液	点滴 [化療] 30分毎に100mL/h [※] ×20p 375 mg/m ² 375 mL/m ²		+00:00						
Rp 02	静脈内注射 グラネセトロン静注液シリンジ 3mg	静注 「ナリ」 3 mg		+02:00						
Rp 03	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 限量2mg オンコビン注射用 1mg 生理食塩液 20mL	静注 [化療] 1.4 mg/m ² 20 mL		+02:00						
Rp 04	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 30分かけて テラルピシン注射用 ブドウ糖注射液 5%100mL	点滴 [化療] 50 mg/m ² 100 mL		+02:10						
Rp 05	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 90分かけて 注射用エンドキサン 500mg 生理食塩液 250mL	点滴 [化療] 750 mg/m ² 250 mL		+02:40						
注射										
Rp 06	※化学療法 (薬剤部ミキシング) 朝12錠 昼8錠 5日分 プレドニン錠 5mg 2× (分2) 朝・昼食後 5日分	※化学療法内服 100 mg/Body		+00:00 +04:00				+00:00 +04:00		
Rp 07	※化学療法 (薬剤部ミキシング) リツキサン開始前に ボララミン錠 2mg カロナール錠 200mg	※化学療法内服 1 錠 2 錠		+00:00						

【備考】

オンコビンによるイレウスや末梢神経障害の強い場合に使用を考慮するレジメン。

リツキサンの速度に注意 (MAX400mL/h)、ドキソルピシンの累積投与量 (500mg/m²)。

プレドニンによる不眠、精神症状 (高揚感、倦怠感) 食欲などの症状が出現する可能性あり。

腎機能低下時 (CCr<10mL/min 以下) はドキソルピシン 75%に減量、エンドキサン 50~75%に減量を考慮。

オンコビンの投与は 2.0mg を上限とする。